

「情報技術基礎」	単位数	3単位
	学科・学年	情報電子科・第1学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解するとともに、情報技術に関する知識と技術を習得し、工業の各分野において情報及び情報手段を主体的に活用する能力と態度を身に付ける。
使用教科書・副教材等	情報技術基礎(オーム社) ・ 2級情報技術検定試験標準問題集(コロナ社)

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1学期	1 産業社会と情報技術 (1) 情報のモラルと管理 (2) 情報のセキュリティ管理	4	・コンピュータの歴史をたどり、その活用技術と21世紀の高度情報通信社会で習得すべき基礎知識やモラルなどを学習する。	中間
		5		
	2 コンピュータの基礎 (1) 数値の表現と取扱い (2) 論理回路の基礎	6	・2進数や16進数などの数値の表現とその変換について取扱い、次いで基本論理回路の学習を通して加算回路などの論理回路を学習する。	期末
3 コンピュータシステム パーソナルコンピュータのOS	7	・OSの基本的な機能とコンピュータの基本構成や文書処理などについて学習する		
2学期	4 プログラミングの基礎 (1) 基本フローチャートとは (2) C言語の基礎 (3) 直線・分岐・繰り返し処理 (4) 配列・ポインタ・関数	8	・言語を覚えるだけでなく、処理手順(アルゴリズム)をしっかりと学習する。 ・フローチャート(流れ図)と、C言語のプログラミングの基礎的な学習をする。	中間
		9		
		10		
		11		期末
		12		
3学期	5 2級情報技術検定受検 6 コンピュータ制御の基礎 A-D変換とD-A変換 7 情報技術の活用 マルチメディアの概要	1	・2級情報技術検定の過去の問題を実際に解き、実力を試す。理解不足の分野を復習し、2級情報技術検定を受検する。 ・マルチメディア技術の基礎的な取扱いからネットワーク技術、通信技術などを学習する。	学年末
		2		
		3		

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	・コンピュータの仕組みや、その活用に興味関心があり、積極的に授業に参加しているか。
思考・判断・表現	・プログラムの記述に工夫があり、学習した技術について積極的に活用しているか。また、その成果を表現できるか。
技 能	・情報を適切に活用する技術を身に付け、実際の問題を適切に処理することができるか。
知 識 ・ 理 解	・情報に関する基礎的な技術について理解しているか。 ・C言語の基本を理解しているか。
<p>・学習状況は、定期検査を基本とし、上記4つの観点を含めた平常の学習活動・学習態度、ノートなどの提出物、出席状況などにより総合的に評価する。</p> <p>・学年の成績は第1・2・3学期の評価および情報技術試験の結果をもとに総合的に判断して評価する。</p>	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・授業はノートを取ることに重点を置くのではなく、その場で理解するよう心掛けてください。 ・プログラミングの授業では、エラー修正を根気よく続けてください。実習室を昼休みや放課後も開放していますので、積極的に利用してください。 ・日常生活においてコンピュータを有効に活用してください。
--